



2020年度 第2四半期 (上期)決算説明

2020年10月29日

日野自動車株式会社

取締役・専務役員 コーポレート本部長
中根 健人

1)20/ 上期 販売の状況

2)20/ 上期 連結決算の状況

3)20年度 販売の見通し

4)20年度 連結決算の見通し



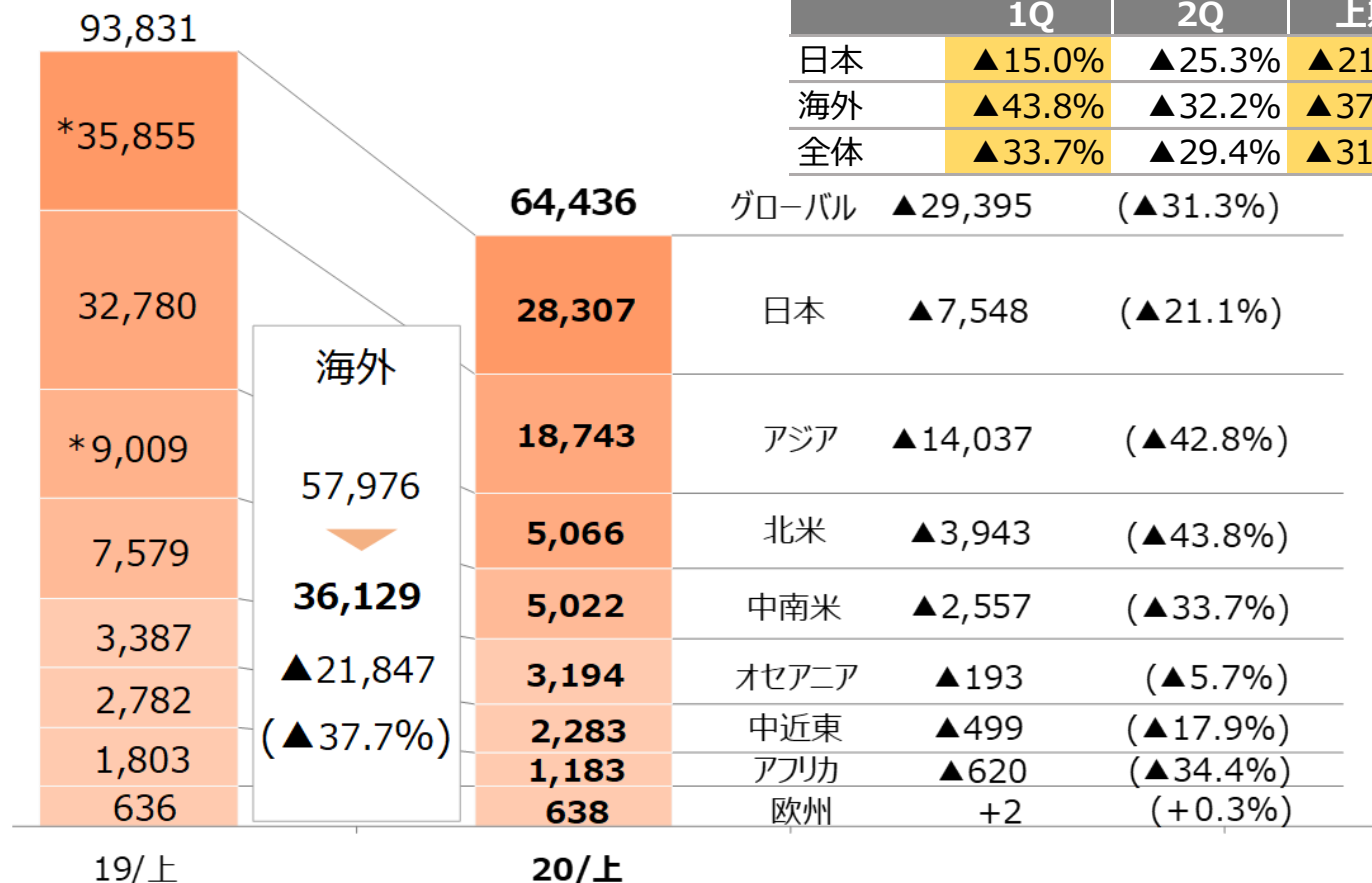
グローバル販売台数

グローバル販売台数は、日本は前年の駆け込み需要影響、海外は市場に回復傾向がでてきたものの、新型コロナウイルスの影響が大きく、全体で64.4千台に留まる。

(単位：台) *上期として過去最高

販売台数 対前年比率（四半期別）

	1Q	2Q	上期
日本	▲15.0%	▲25.3%	▲21.1%
海外	▲43.8%	▲32.2%	▲37.7%
全体	▲33.7%	▲29.4%	▲31.3%



グローバル販売台数(小型トラック)

41,584 27,564 ▲14,020 (▲33.7%)



国内トラック・バス市場の状況

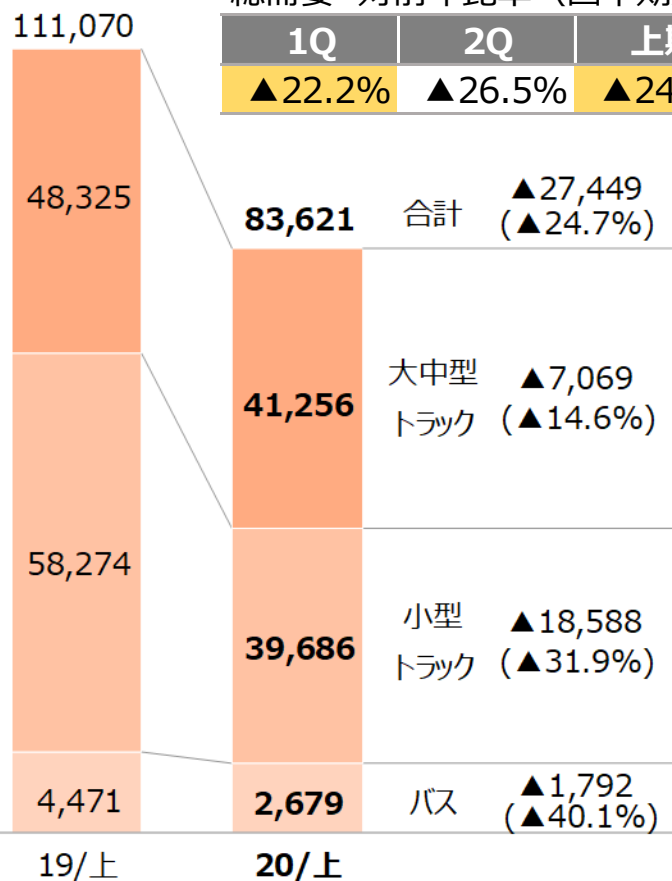
総需要 : 前年の駆け込み需要に加えて、新型コロナウイルスによる影響もあり前年比減。
日野販売 : 需要が落ち込む中、販売シェアは上期として過去最高。

総需要

(単位: 台)

総需要 対前年比率 (四半期別)

1Q	2Q	上期
▲22.2%	▲26.5%	▲24.7%



日野販売 [シェア]

(単位: 台)

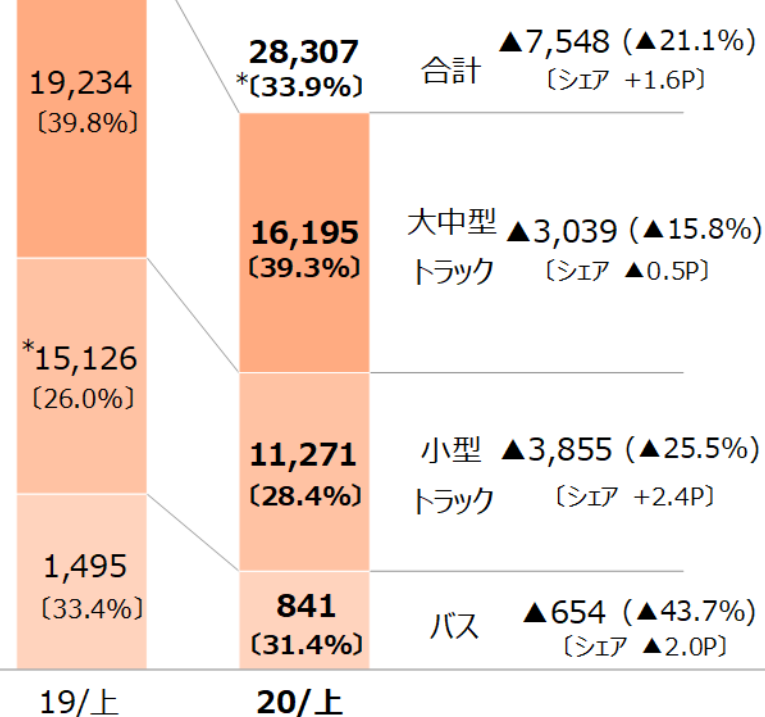
[] はシェア, () は対前年増減率

* 上期として過去最高

*35,855
[32.3%]

日野販売 対前年比率 (四半期別)

1Q	2Q	上期
▲15.0%	▲25.3%	▲21.1%





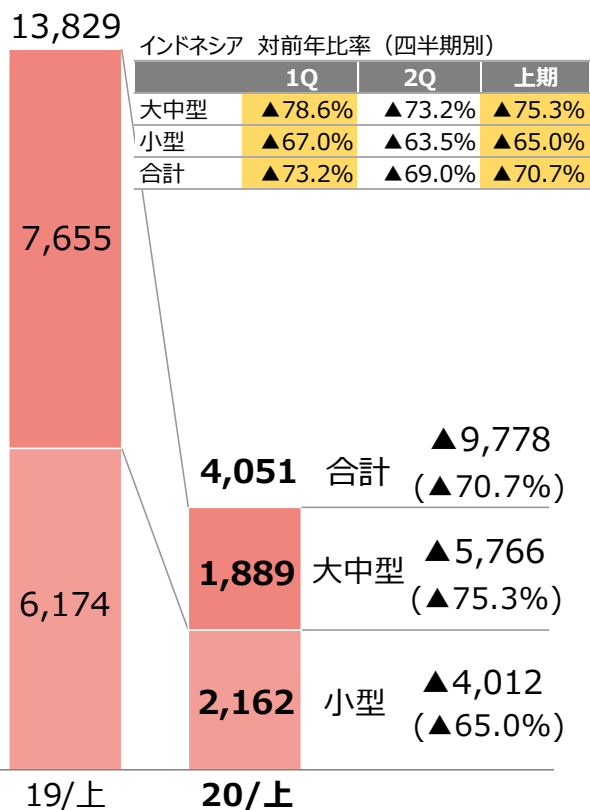
インドネシア・米国・タイ販売台数

インドネシア：厳しい市場環境継続も公共投資再開で商談は増加中。

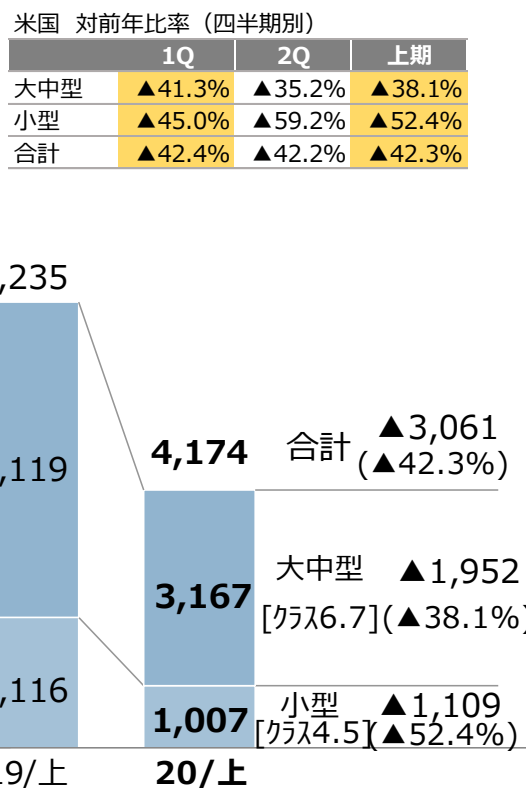
米国：新型コロナウイルスによる販売面の停滞が継続。

タイ：市場はeコマース市場拡大により小型を主体に回復のスピードは早い。

インドネシア

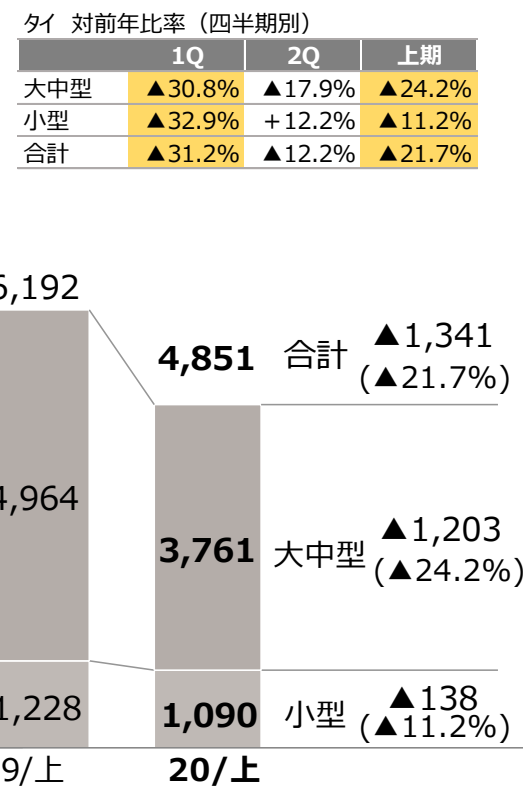


米国



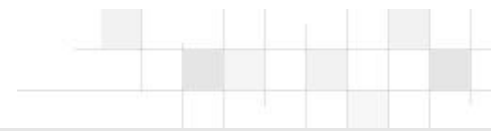
タイ

(単位：台)





トヨタ向け車両・ユニット売上



トヨタ向け車両：前年比大幅減も、8月から通常稼働。
 ユニット：車両同様に前年比大幅減も、2Qは前年並みに回復。

車両

(単位：台)

74,458

13,517

60,941

トヨタ車両 対前年比率 (四半期別)

	1Q	2Q	上期
積載系	▲37.0%	▲24.4%	▲30.9%
SUV	▲59.8%	▲32.2%	▲45.9%
合計	▲55.5%	▲30.8%	▲43.2%

42,315 合計 ▲32,143
(▲43.2%)

9,340 積載系 ▲4,177
(▲30.9%)

32,975 SUV ▲27,966
(▲45.9%)

19/上

20/上

ユニット

(タイ・米国ユニット販売)

(単位：ユニット)

ユニット 対前年比率 (四半期別)

	1Q	2Q	上期
タイ	▲56.7%	▲16.9%	▲36.3%
米国	▲71.1%	+9.5%	▲32.5%
合計	▲64.2%	▲4.1%	▲34.4%

416,719

207,817

208,902

19/上

20/上

273,434 合計 ▲143,285
(▲34.4%)

132,433 タイ ▲75,384
(▲36.3%)

141,001 米国 ▲67,901
(▲32.5%)



1)20/ 上期 販売の状況

2)20/ 上期 連結決算の状況

3)20年度 販売の見通し

4)20年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

(単位：億円)

科目	20/上	19/上	増減	増減率
売上高	6,663	9,461	▲2,798	▲29.6%
営業利益	(▲1.8%) ▲117	(3.5%) 328	(▲5.3p) ▲445	—
経常利益	(▲1.9%) ▲128	(3.2%) 300	(▲5.1p) ▲428	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	(▲1.4%) ▲96	(2.0%) 186	(▲3.4p) ▲282	—

() は、売上高利益率

■ 連結売上台数

(単位：台)

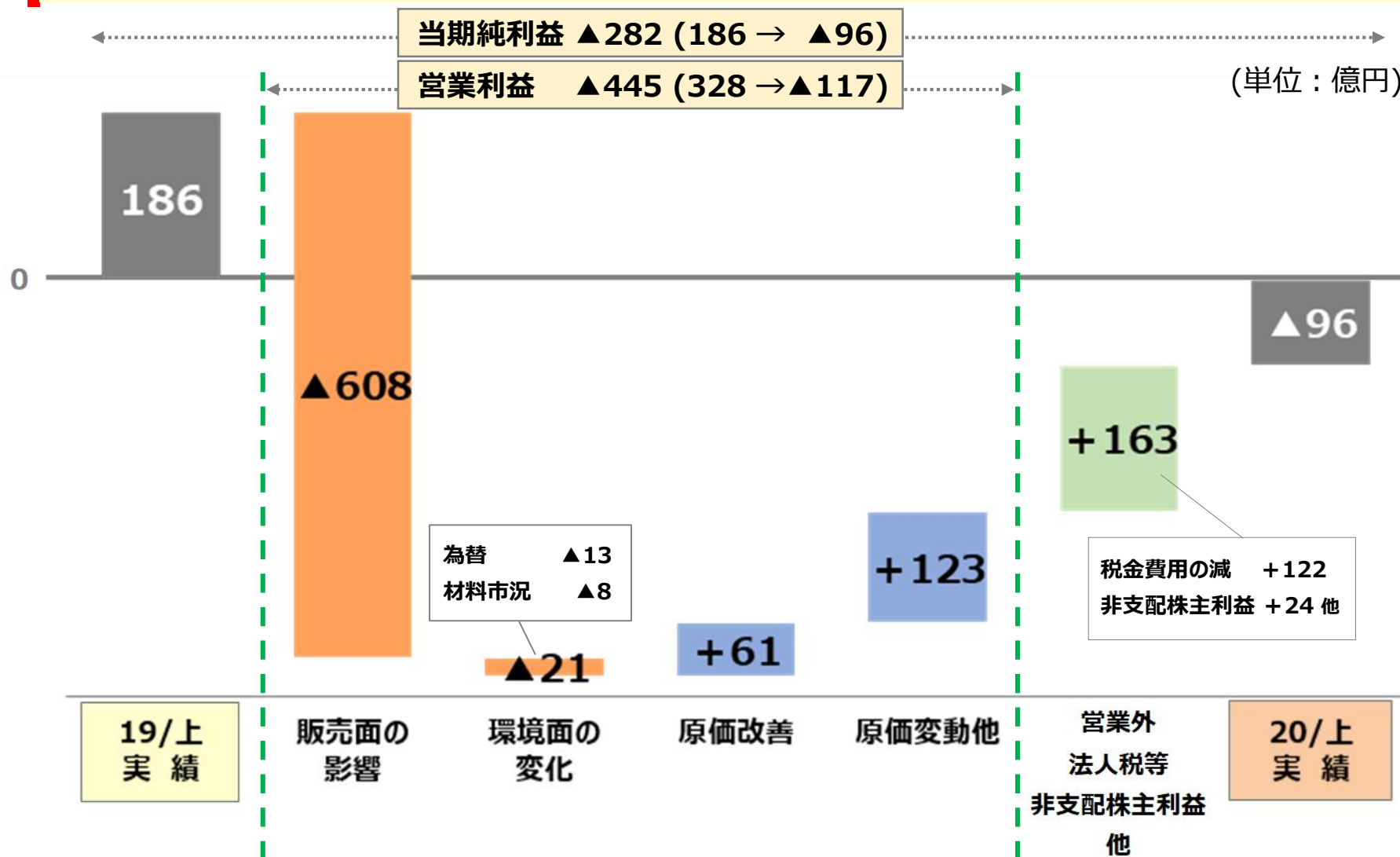
	20/上	19/上	増減
国内	28,842	35,133	▲6,291
海外	28,551	57,616	▲29,065
トヨタ	42,315	74,458	▲32,143

■ 為替レート

	20/上	19/上
USD	108	109
THB	3.37	3.48
IDR(100)	0.70	0.77
AUD	72	76

連結損益の変動要因

新型コロナウイルス影響による販売面悪化で大幅減益も、営業損失は1Qの▲106億円から2Qの▲11億円まで改善。





所在地別セグメント 売上高・営業利益

新型コロナウイルスの影響による販売減を主因とし、全セグメント減収減益も、2Q営業損益は1Qに対し全セグメントで改善（アジアは2Qで黒字を確保）。

* 上期として過去最高

(単位：億円)

	20/上		19/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	5,407	(▲1.6%) ▲87	* 7,647	(2.8%) 215	▲29.3% ▲2,240	－ ▲302
アジア	1,116	(▲1.0%) ▲12	1,894	(4.3%) 81	▲41.1% ▲778	－ ▲93
その他地域	706	(▲4.7%) ▲33	1,313	(2.4%) 31	▲46.3% ▲607	－ ▲64
調整	▲566	15	▲1,393	+1	+827	+14
計	6,663	(▲1.8%) ▲117	9,461	(3.5%) 328	▲29.6% ▲2,798	－ ▲445

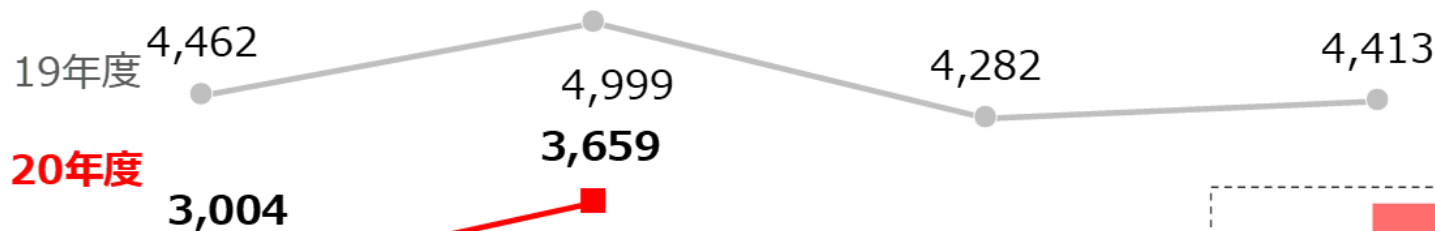
() は、売上高営業利益率 増減欄の%は、対前年増減率



連結四半期別売上高・営業利益推移

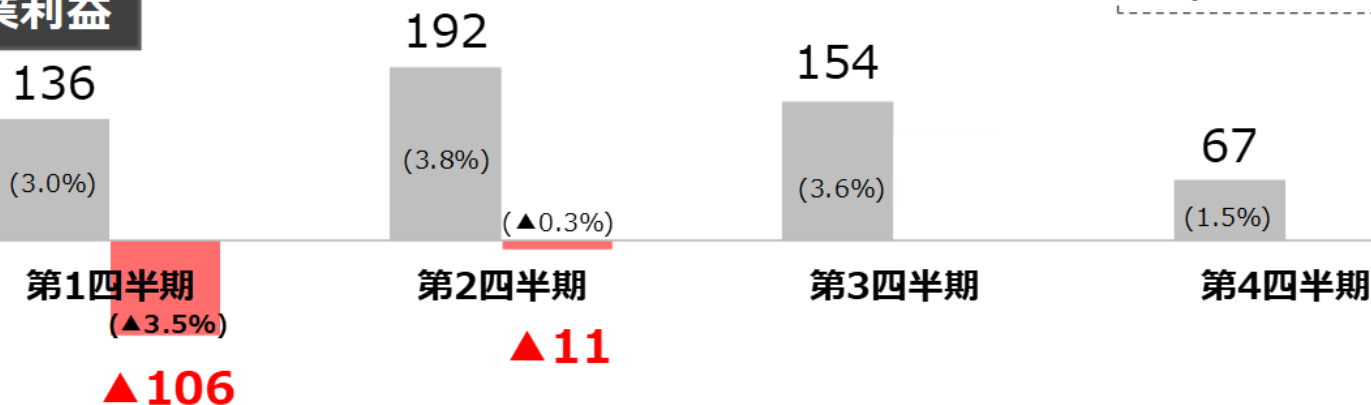
売上高

(億円)



営業利益

前期 当期
() は、売上高利益率



為替レート	19年	20年	19年	20年	19年	20年	19年	20年
USD	111	109	107	106	109		110	

1)20/ 上期 販売の状況

2)20/ 上期 連結決算の状況

3)20年度 販売の見通し

4)20年度 連結決算の見通し

グローバル販売台数

13/17



(単位：千台)

	20年度 10/29公表	20年度 7/29公表	増減	増減率	19年度 実績	増減	増減率
日本	59.0	59.0	—	—	66.8	▲7.8	▲11.7%
海外	83.5	83.5	—	—	113.5	▲30.0	▲26.4%
合計	142.5	142.5	—	—	180.3	▲37.8	▲21.0%
トヨタ向け (※)	109.7	88.8	+20.9	+23.5%	139.3	▲29.6	▲21.3%

※インドネシア向けダイナを含む



1)20/ 上期 販売の状況

2)20/ 上期 連結決算の状況

3)20年度 販売の見通し

4)20年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

(単位：億円)

科目	20年度 10/29公表	20年度 7/29公表	増減	増減率	19年度 実績	増減	増減率
売上高	14,300	14,100	+ 200	+ 1.4%	18,156	▲3,856	▲21.2%
	(0.2%)	(0.1%)	(+ 0.1p)		(3.0%)	(▲2.8p)	
営業利益	30	20	+ 10	+ 50.0%	549	▲519	▲94.5%
	(▲0.1%)		—		(2.7%)	(▲2.8p)	
経常利益	▲20	未定	—	—	496	▲516	—
	(▲0.2%)		—		(1.7%)	(▲1.9p)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲30	未定	—	—	315	▲345	—

() は、売上高利益率

■為替レート

	20下期レート 10/29公表	20年度 7/29公表	19年度 実績
USD	106	106	109
THB	3.41	—	3.52
IDR(100)	0.75	—	0.77
AUD	72	—	75

■20年度配当金

(円/株)

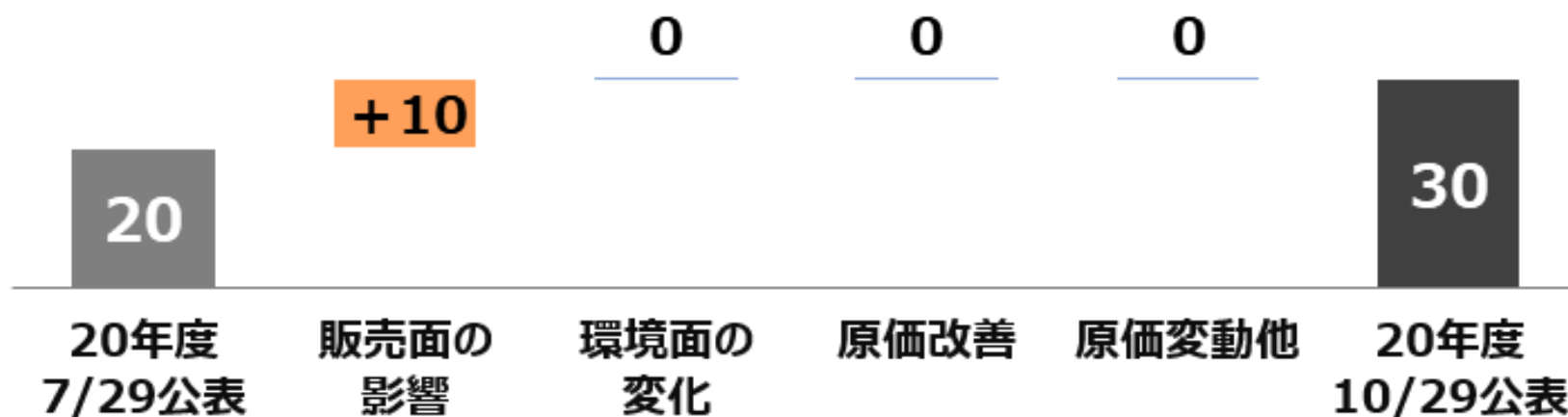
	20年度 10/29公表	19年度 実績	増減
年間	10	20	▲ 10
中間	5	13	▲ 8
期末	5	7	▲ 2



連結営業利益の変動要因 [対 7/29公表]

(単位：億円)

営業利益 +10 (20 → 30)





連結営業利益の変動要因 [対 前年実績]

(単位：億円)

